

憲法をいかに、住民生活と地方自治を守るろう！

自治労連第41回定期大会は「職場・地域からの共同で、改憲阻止・安倍政権の退陣を！ 憲法をいかに、住民生活と地方自治を守るろう！」をスローガンに8月25日(27日、東京・江東区内で開催されました。24日に開かれた補助組織・部会の事前会議を含め、約2397人が参加し、2019年度運動方針を含むすべての議案が採択・承認されました。府職労からは、本大会に7名の代表者と7名の傍聴者、事前大会を含め19名が参加しました。

自治労連 第41回 定期大会



大会にあたって猿橋委員長は「安倍政権が進めようとしている『戦後地方自治制度の解体』や『スマート自治体』への動きは、私たちの労働条件の悪化にとどまらず、国民の暮らしや権利を脅かす事態を生み出すもの」と述べ、「住民の権利を抑えつけ、政府の政策に住民を動員する管理統制を押し付けるものであり、この道に私たちの動きがいや誇りはない。こんな地域

職場と組合員が元気になる労働組合の活動を

府職労副委員長 小松 康則(発言要旨)

維新府政の12年間、トッポタウンの徹底や相対評価の導入で職員は疲弊しています。「身を切る改革」という彼らのスローガンは、閉塞感の中にある府民の心を掴み、それとは対照的に職員は萎縮し、声をあげる前



からあきらめ、ガマンするという空気が広がっています。そんな職場実態だから組合活動も困難な課題が多々あります。どうしたら職員や組合役員が元気になり、力を引き出せるのかと悩んでいました。

私は、2年前にコミュニティ・オーガナイズング・ジャパンとアメリカレイバリー・リーグが主催するワークショップに参加しました。組合活動にとって基本的な重要な手法を学び、いくつもの衝撃を受け、活動に活

「保険」見直しませんか？ お得な共済制度に加入しよう

自治労連セット共済・火災共済

満期更新制度がみなさんのご協力でセット共済・火災共済の更新手続きが完了しました。証書については10月以降にお届けします。

また、満期にかかる還元金についても10月以降にお届けします！セット共済・火災共済は、随時新規加入は受け付けています。ぜひ、この機会にご検討ください。

台風などの風水害や地震にも対応している自治労連火災共済は全国一安い掛金でお得です！！

この1年間(2018.9~2019.8)の府職労での共済金支給実績

| セット共済 | |
|---------|------------|
| ●入院(病気) | 105万円(23件) |
| ●入院(事故) | 37万円(2件) |
| ●通院(病気) | 44万円(17件) |
| ●通院(事故) | 51万円(8件) |
| ●手術見舞金 | 78万円(19件) |
| ●交通事故障害 | 48万円(1件) |



| 火災共済 | |
|--------|------------|
| ●一部壊 | 967万円(70件) |
| ●臨時費用 | 145万円(70件) |
| ●地震見舞金 | 10万円(1件) |
| ●一部焼傷 | 20万円(1件) |



自動車共済

自動車共済の掛金がさらに安くなります！

民間保険に比べて安い掛金の自動車共済が10月からさらに安くなります。

団体割引15%→17.5%

いつでも見積もりを作成しますので、お気軽にお問い合わせください。



医療の現場から

府民のいのちと健康を守る府立病院に ⑩

大阪国際がんセンター がん対策センター 松本 充恵

がん対策センターに勤務

私は、大阪国際がんセンターのがん対策センターで診療情報管理士として働いています。

大阪国際がんセンターの前身である大阪府立成人病センターは、成人病の予防、早期発見およびこれらの調査、研究等を行い、府内における成人病に関する医療水準の向上を図るための中核施設として設置されました。

通常の病院とは異なり、「病院」「研究所」「がん対策センター」の3つの組織で成り立っており、診療のみならず、予防や研究活動にも力を注いでいます。

仕事内容は時代とともに拡大 情報の管理や活用の専門職

また、がん医療のレベル向上と均てん化の中心的役割を担う「都道府県がん診療連携拠点病院」の指定も受けています。

診療情報管理士として

がん対策センターでは、大阪府がん登録、院内がん登録、成人病予防活動、疫学研究などを行っており、医師、歯科医師、研究職(生物統計、保健師)診療情報管理士、事務が働いています。

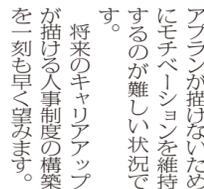
そのなかで私は、当センターを受診したがん患者の登録(院内がん登録)と集計、予後調査、都道府県がん診療連携拠点病院として大阪府内にあるがん診療拠点病院33



診療情報管理士は、以前は診療録管理士という名称で、診療録(カルテ)の管理や内容の精査をひとつの管理をしていました。現在は、患者の様々な診療情報を国際統計分類等に基づい

患者の様々な診療情報を収集・管理

診療情報管理士は、以前は診療録管理士という名称で、診療録(カルテ)の管理や内容の精査をひとつの管理をしていました。現在は、患者の様々な診療情報を国際統計分類等に基づい



診療情報管理士は、以前は診療録管理士という名称で、診療録(カルテ)の管理や内容の精査をひとつの管理をしていました。現在は、患者の様々な診療情報を国際統計分類等に基づい

りかことたいちの 職場訪問

こんなところにも組合員⑩

大阪健康安全基盤研究所 衛生化学部 生活環境課
研究員・薬剤師 小池 真生子さん



**忘れられない
7月28日の全力疾走**

2018年4月に大阪健康安全基盤研究所に就職した小池さん。幼い頃におぼあちゃんに教わった折り紙が大好きで、今もハロウィンの折り紙を楽しんでるそうです。

薬剤師としてのスキルを活かし、府民の生活や安全を守るために日々奮闘する姿を取材しました。

小池さんは中学3年生の学年末考査のさなかにインフルエンザになりました。そのとき、薬を飲むタイミングや飲み方を薬剤師の叔母さんが教えてくれたので、別室で試験を受けることができました。そのことがきっかけで、安全に働くことができたんです。

けとなり、「自分も誰かの役にたいたい」と薬学部へと進んだそうです。

授業で公衆衛生学を学んだとき、「病気がなくなった人や薬を必要としている人だけなく、住民全員が健康を支える立場になりたい」と思っていた小池さん。大阪健康安全基盤研究所を受けました。

安全に水が使えるように

2017年に大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究所の衛生部門が統合、独立行政法人化され、大阪健康安全基盤研究所が設立されました。

小池さんが所属する生活環境課では10数名の職員が、水道水に農薬類や微生物が含まれていないか、家庭で使用される化学物質が人体に影響しないかなどを科学的な観点から検査・研究し、私たちの身近な生活環境を支えています。

小池さんは、主に水質検査を担当しています。「自分の仕事が、身近な住民の生活の安全にかかわっていると思うことも責任を感じます。生活に欠かせない水道水を通して、住民の安全に役に立っていることにやりが

「組合員に入って良かった」

6月に開催した府職労青年部主催の「阪堺電車でGO!!」にも参加した小池さんは、そのときの感想も話してくれました。労働組合のことは初めよく分からなかったのですが、職場の人に「困った時は相談しやすいし、みんなで助け合っている」と聞いて加入しました。参加してみても、普段あまり他の職場や職種の人と関わる機会がないので、色々なイベントもあり、組合に入って良かったです。今後色々な分野の人と会えるので、積極的に参加したい！」

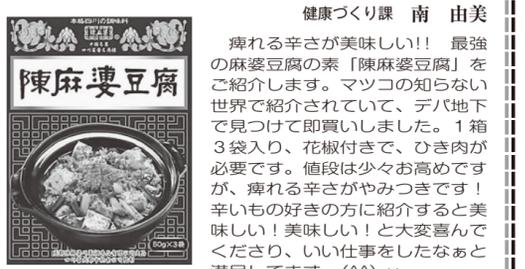
そんな小池さんですが、普段は漫画を読むのが好きで、テレビアニメで「ブラックジャック」を観て以来、考えせられるテーマが多いことに魅力を感じ、手塚治虫作品の大ファンになりました。「身近な住民の生活の安全にかかわっていると思うことも責任を感じます。生活に欠かせない水道水を通して、住民の安全に役に立っていることにやりが



【聞き手】
茂内梨香子・越智木一

このコーナーでは、組合員のみなさんに、おすすしたい内容を投稿していただきます。本、映画、食べ物、観光スポットなど、何かおすすしたいものがあれば、ぜひ、投稿してください。投稿していただき、採用された方には1000円分の図書カードを進呈します。

「陳麻婆豆腐」



健康づくり課 南 由美

痺れる辛さが美味しい!! 最強の麻婆豆腐の素「陳麻婆豆腐」をご紹介します。マツコの知らない世界で紹介されていて、デバ地下で見つけて即買いました。1箱3袋入り、花椒付きで、ひき肉が必要ですが、痺れる辛さがやみつきです!辛いもの好きの方に紹介すると美味しい!美味しい!と大変喜んでくださり、いい仕事をしたなあ満足しています。(^^)v

1人前を1度に食べるのは難しく、私は3回に分けて食べています。口唇が痺れて、熱い飲み物は禁忌かもしれません。次の日のお腹に應える時もありますのでご注意ください。(^-b) 豆腐の量を多めにすると辛さが和らぐかも? カルディ、成城石井、高島屋に置いていることが多いです。辛いもの好きな方は是非一度お試しあれ!

第24回 環境学校



8月24日、第24回環境学校が、鶴見区民センターで開催され130人が参加しました。

名古屋大学教授・減災連携研究センター長の福和伸夫さんが

必ずくる震災で 日本と大阪を 終わらせないために

必ずくる震災で日本と大阪を終わらせないために」をテーマに講演を行いました。

講演では、「大都市の減災対策は急務です。地震が起これば大規模な停電や断水も起こります。発電所が多くは海岸付近にあり、燃料がなければ生活にも支障がでる二次災害と言わなければならない。大地震の周期と歴史の出来事を振り返りながら大地震は必ず来ることを自覚し、一人ひとりが地震に対して日常から危機感をもって生活すること、自分たちが生活する土地の成り立ちや地盤などを知り、考えよう。そうした個々の認識の変化と合わせて大切なのが、行政や地域での防災・減災の対策が必要だ」と資料を交えた話がありました。

また、プリンやお菓子をを使った実験で軟弱地盤の動きなどを説明するなどわかりやすく、多くの人に防災意識を高めて欲しいという福和さんの思いも伝わった。危機意識を学べる取り組みで



いを感じています」と笑顔で話した小池さんの表情には、プロとしての誇りも垣間見えました。